

💡 まもなくスタート！電気の自由化 🌱

近ごろ“電気の自由化”という言葉に触れる機会が増えていませんか？これは今年4月に実施される「電気の小売り全面自由化」に向けて、既存の電力会社（東京電力等）や新規参入する電力会社（新電力）が広告宣伝を競って展開しているからです。

自由化が始まって電力会社を選べるようになるとどんなメリットがあるのでしょうか？料金プランやサービスの選択肢が増えることはもちろんですが、複数の電力会社間で競争原理が働くことにより電気料金の低減が期待できます。

では、最も気になるのは「どの電力会社が安いのか？」という点だと思います。新電力の顔ぶれは多彩で、携帯電話と電気、ガスと電気、鉄道定期券と電気といった生活に密着したサービスと電気を組み合わせたサービスが多く登場しています。また、電気の使用量によって割引額が決まるプラン等も発表されています。つまり各ご家庭の電気使用量や携帯電話のご契約先等によって安い電力会社が異なってくるということです。各社の電気料金だけで単純に比較することが難しくなっていますので、以下に掲載しておりますインターネットのサービスなどもご活用いただき、ぜひ皆様のご家庭に合った電力会社や料金プランを見つけていただければ幸いです。

～ 電力会社や契約プランの切り替え検討にあたって ～

<お手続きのパターン>

現在東京電力とご契約されているお客様のお手続きパターンは主に3つ。

- ①東京電力 ⇒ 東京電力（現在の契約プランを継続）【**手続不要**】
- ②東京電力 ⇒ 東京電力（4月開始の新プランへ切替）【**東京電力への手続必要**】
- ③東京電力 ⇒ 新電力へ切替【**契約する新電力への手続が必要**】

<ご検討時の注意点>

○自由化で電力会社や契約プランを切替えた場合でも、全てのお客様の電気料金が下がるわけではありません。

切り替えることで今よりも電気代が高くなるケースもありますので注意が必要。特にオール電化の場合は、現在のご契約プラン（東京電力：電化上手）を継続した方がおトクになるケースが多いようです。

○3月末までに電力会社をどこかに決めなくてはならないというわけはありません。4月以降も随時手続きが可能ですので、じっくりとご家庭に合ったプランを比較検討してください。

～ ご検討時に利用可能なサービス ～

<エネチェンジ>

複数の電力会社の各プランを比較して、その中からお客様に合ったプランを選択してくれるインターネットサイトです。

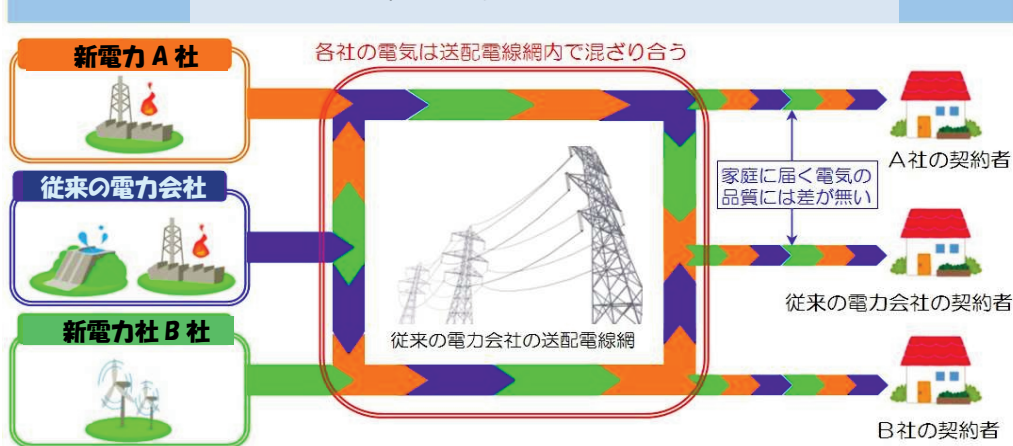
- ・ホームページ <https://enechange.jp/>

<東京電力>

東京電力の新プランへ切り替えた場合の試算が可能です。また3月までは一部プランでおトクなキャンペーンも実施中です。

- ・カスタマーセンター 0120-995-333（平日）9～20時
（土日祝）9～17時
- ・ホームページ <http://www.tepco.co.jp/jiyuuka/>

電気が送り届けられるまで



3月12日(土)・13日(日)

～健康住宅セミナー～

住宅における、家庭内の事故がどれくらいあるかご存じですか？家庭内における事故原因とその対策のお話から、どのような、家づくりを目指したらよいか？性能の良い高断熱・高气密の住宅に住んでいても、住まい次第で、性能が活かされないことがあるそうです。健康にも、お財布にもやさしいオーナー様にお得な情報満載です。ぜひもう一度、住まい方の再確認を一緒にお勉強してみませんか？



次回子ども工作卒業・入学シーズンの思い出の写真を手作り写真立てに飾りませんか「手作り写真立て」



ありがとうフェア開催 ご来場ありがとうございました。

皆様のおかげで、(株)三和住建は、39周年を迎える事ができました。これも、日頃お世話になっているお客様のおかげだと、心より感謝いたしております。

今年1年間「ありがとうフェア」を開催させていただきます。

講師の方をお呼びして、セミナーや、暮らしに役立つ情報を発信して参りますので、ぜひ、ご活用下さい。



イベント スノードーム作り 開催させていただきました。



1月、2月のイベントでスノードーム作りを開催させて頂き、沢山の皆様にご参加頂きました。さまざまな形のパーツの中から、好きなものを選んで、オリジナルのスノードームの完成にお子様の笑顔がいっぱいでした。今年は、毎月お子様向けイベントをご用意してあります。ご参加お待ちしております。ぜひ、遊びに来て下さいね。

老人のひとり言 ぽつぽつ...

三和住建は2月1日で設立39年サンキューありがとうの年になります。今、会社ではありがとうフェアを行っています。一度モデルハウスを覗いて下さい。子供さんが、喜びますよ・・・。設立時の事を書いてみます。三和住建設立前の昭和52年、父親の関係の会社に勤めていました。資本金は親戚が出していましたが、創ったのは私でした。

「オイルショック」なつかしい言葉ですね。仕事が少なくなり、会社の社員3人に退職してもらって話し合いをしました。まもなく正月になる52年11月末の事でした。営業は私一人でしたので、「私がおもって頑張るので正月を目の前にしてそれは、可哀想」等々を話しているうちに、「お前が退職しろ」と言うことになり、私も「私が辞めて3人の社員がそのまま勤める事が出来れば。退社する事を考えておく。」と言いましたが、翌日出勤すると、私の机が片付けられていました。私は家に戻り、「明日からどうしよう。今から田舎に帰っても誰も相手にしてくれないし。」大家さんに相談しましたところ、「あそこの土地が空いているから、そこに事務所を建てなさい。」と言って下さり、仕事も紹介して下さいました。自分の子供以上に親切にして下さいました。クビになった会社は私が退職して5年で倒産しました。お盆も正月も休み無く働きました。一年目に24棟。3年目に50棟。皆様が助けて下さり、どうにか食べて行ける会社になりました。先月、2月1日にその大家さんの墓前に、39年無事に営業出来ました事の、報告に行きました。資本金も500万円しかなかったのですが、10年後の昭和62年に2000万円。平成8年に5000万円にしました。休みは盆も正月もなく、凄く凄く頑張り、目茶苦茶働き通した結果、平成5年に脳出血で倒れ、その後翌年の平成6年に復帰しましたが、左半身不随の1種1級の障害者手帳を持つ身体になってしまいました。頑張りましたが、身体の自由がなくなった事で借金のある会社になってしまいました。平成19年、社長を長男（哲也）に渡し、社員も20名になり今日に至っております。何とか優良法人（平成5年に優良法人にふさわしい会社）になり、資本金も9000万円になりました。また2000棟を達成。お客様に感謝です。今年で39年（サンキュー）。皆さまにありがとうを心よりお伝えさせて頂きたいと思っております。